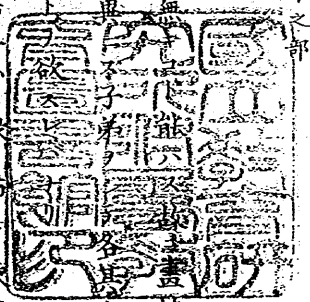
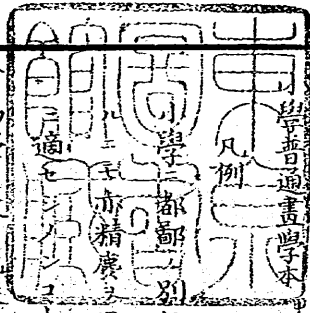


K110.7

20.3



初學ノ徒ハ先縱橫斜弧ノ線ヲ描クニ練熟シ必シ

モ規矩ヲ用井スシテ運筆ノ自在ナルニ至ランコ

トヲ要スベシ

一 線ハ物體ノ輪廓ヲ表シ區分點ハ其ノ距離ヲ示ス  
ヲ以テ畫法ニ於キテ最肝要ナル者トセリ

一 卷中至要ノ法ハコレヲ各圖ノ傍ニ示スヲ以テ茲  
ニ論セズ其ノ條ニ就キテ熟考スヘシ

一 此ノ編ハ畫學ノ階梯タリ故ニ其ノ示ス所ハ運筆  
ニ練熟スルト物品ノ形狀及輪廓結構ヲ詳ニシ線  
ノ細大ニ因リテ陰影ノ別ヲナスコトヲ知ルニ止  
マレリ夫ノ精密ノ法ノ如キハ論ヲ次キテ中學ノ

部ニ至ルヲ待ツヘシ

明治十一年六月

宮本三平識

目錄

第一業

第一二三四圖ハ縱横斜線ノ起筆及區分點ノ式

第五六七圖ハ直線ヨリ成レル單圖

第二業

第一二三四圖ハ弧線圓形橢圓卵形渦線圓柱圓錐

等ヲ描ク法及弧線ヨリ成レル單圖

第四圖ハ直線及弧線ヨリ成レル單圖

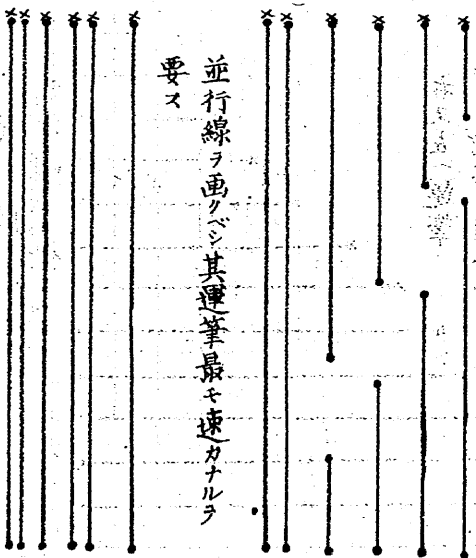
小學普通畫學本 甲之部 第一

第一業

石盤或ハ黑板ニ白堊ヲ以テ如此ノ上ニ點ヲ記シ之ヲ目的トナシテ二點ノ間ニ線ヲ連シ連結セシム最モ短線ヨリ漸々長線ニ進ミ直線ヲ画ク事ヲ習熟セシムベシ

起筆ノ印

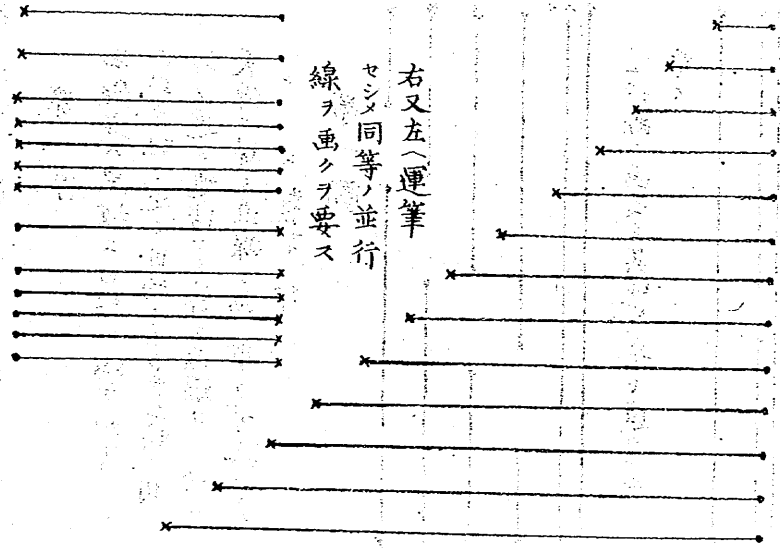
第一圖



並行線ヲ画クベシ其運筆最モ速カナルヲ要ス

第二圖

前法ノ順序ニ倣フベシ

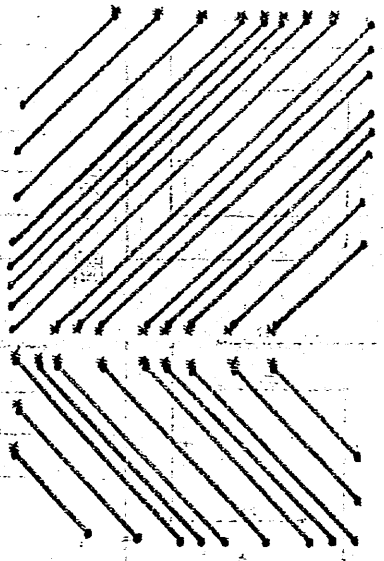


右又左(運筆)

ヤシメ同等ノ並行

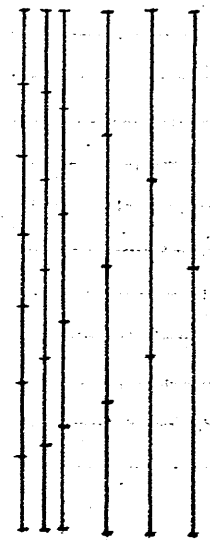
線ヲ画クヲ要ス

第三圖

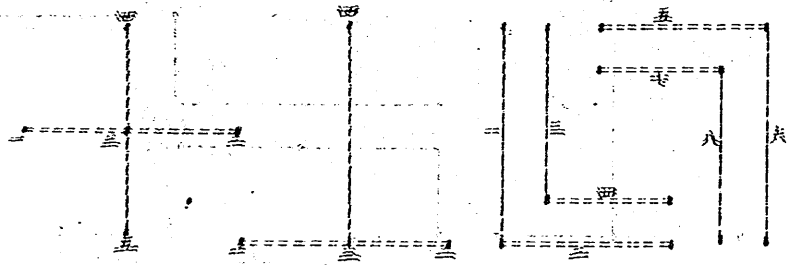
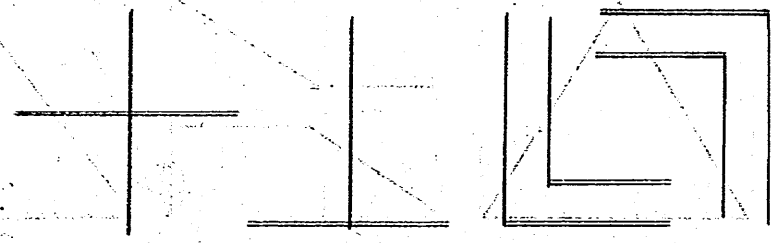


第四圖

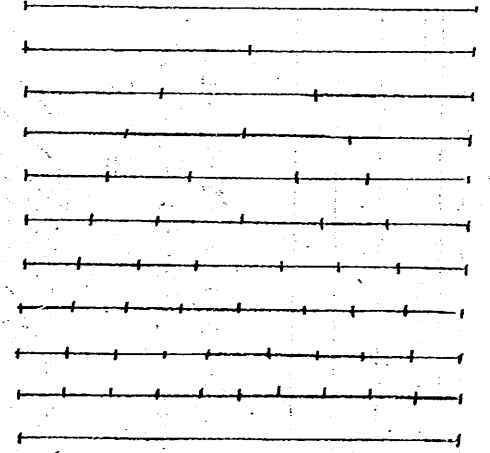
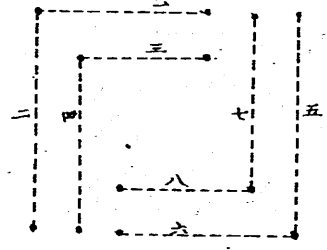
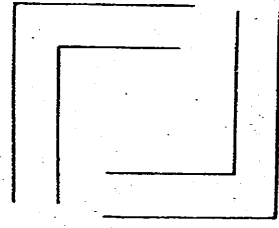
區分點ノ距離ハ少キモ不同ナキヤウ注意スベシ  
 意學ニ於テ缺クベカラナル最モ必要ノ點ナ  
 七ナリ

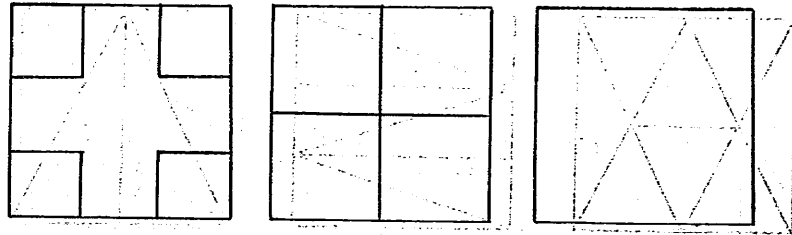


第六圖

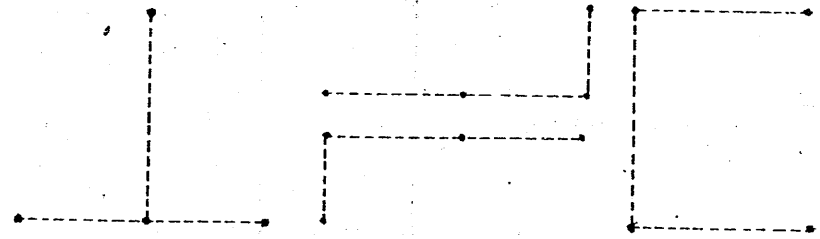
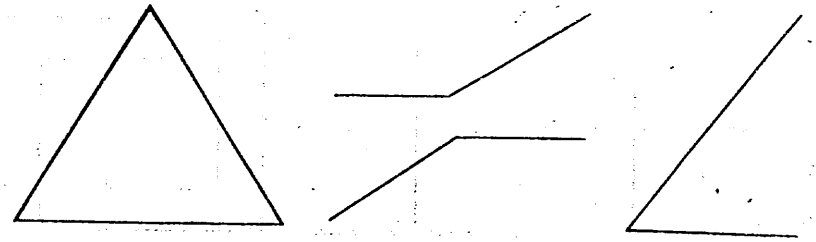
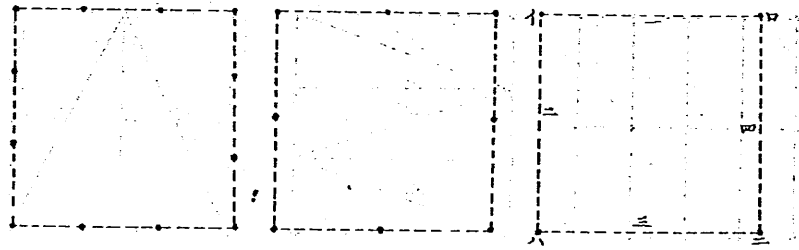


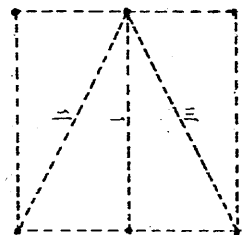
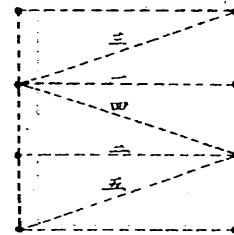
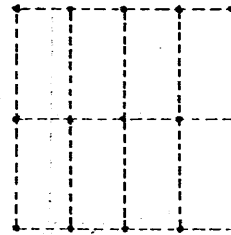
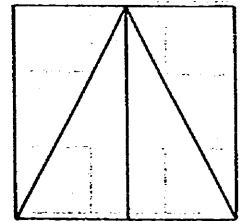
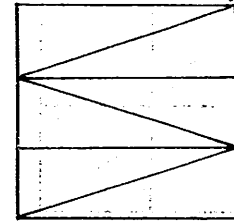
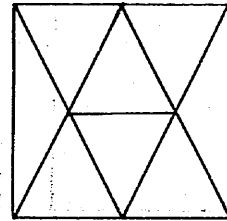
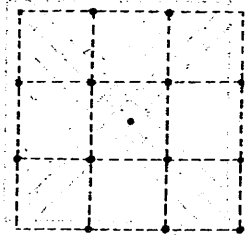
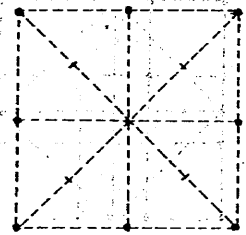
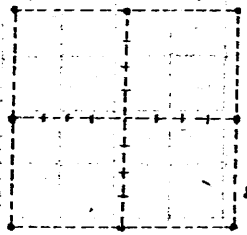
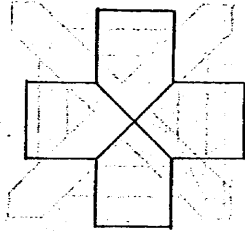
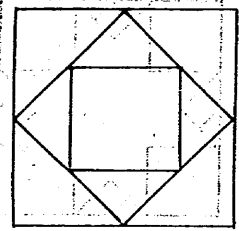
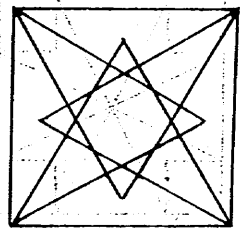
第五圖

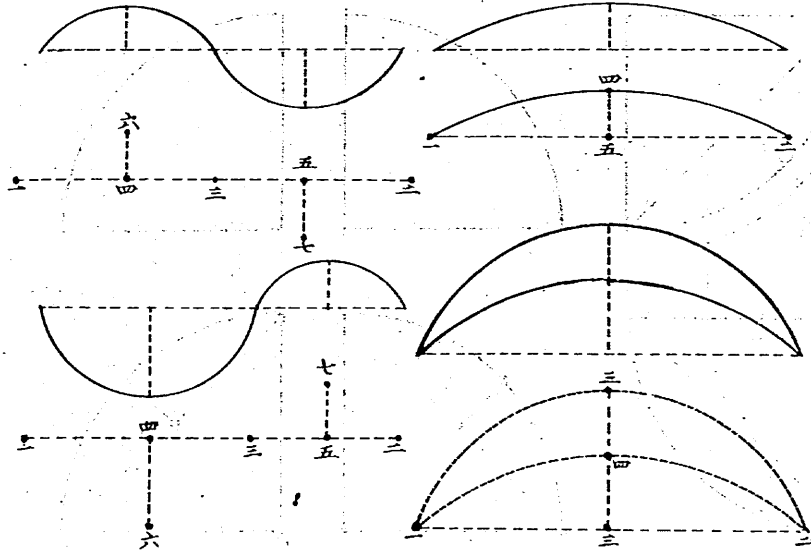




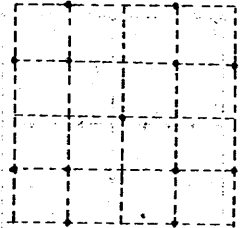
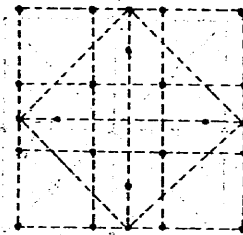
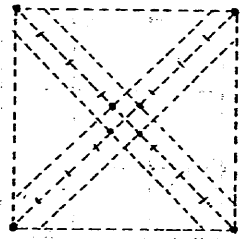
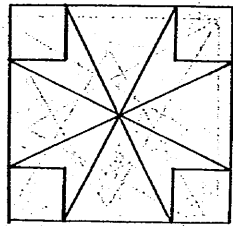
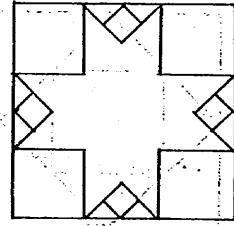
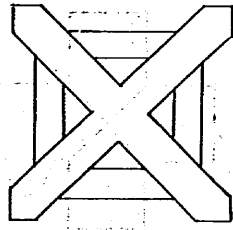
第七圖





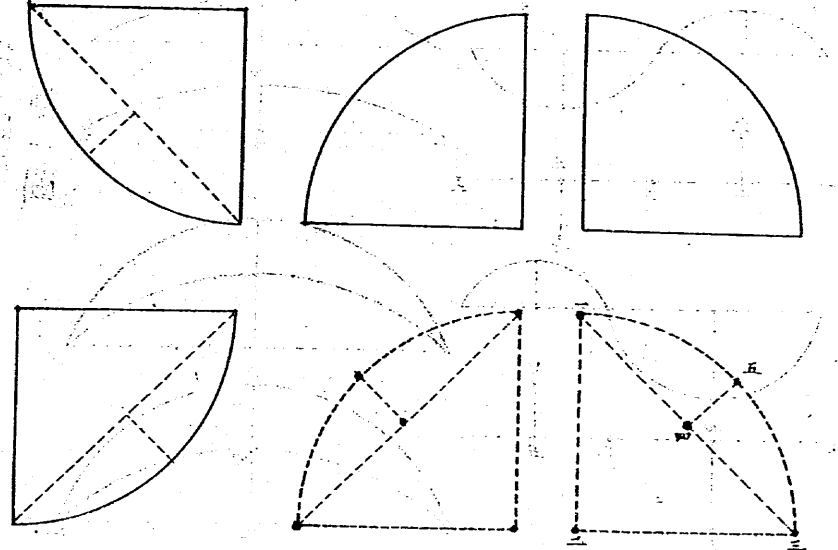
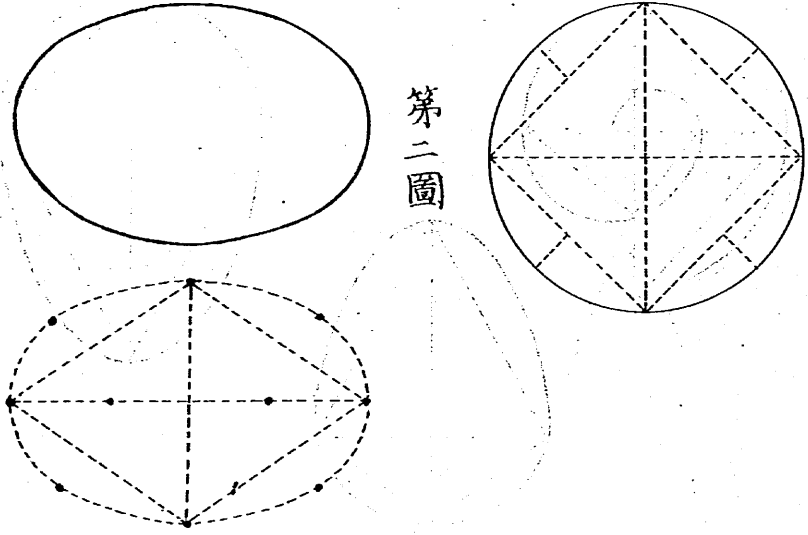


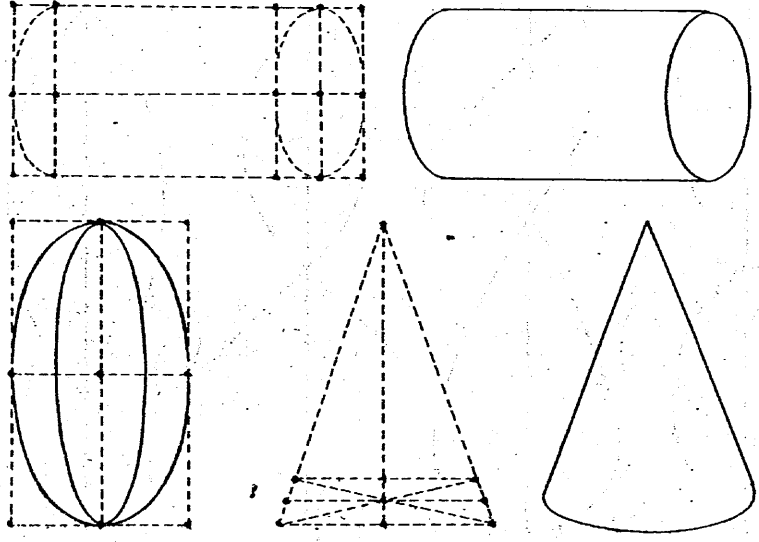
第二業  
第一圖





第二圖





第三圖

